笑顔咲く！マスクプロジェクト実施要項

1 背景

新型コロナウイルス感染症拡大に伴って人と人が「ふれあう」「集う」ことを極力避け、物理的距離をとることが強く求められています。

各支部では、心の距離を保ちながら今だからできる「支えあい」を生み出そうと様々な企画を考え実行に向けて準備が進められています。

佐久支部では、連携している介護施設からマスクが足りないとの声や、児童館等における貸し出し用のマスクに対するニーズの高まりを受け、賛助会手芸グループの皆さんが「手作りマスク」作製の取組を始めています。

2 目的

- (1) 厳しい状況下で懸命に取り組んでいる福祉、教育の現場の皆さんに感謝の想いを込めて手作りマスクを届ける。
- (2) マスクづくりを通じて想いを共有して従来つながりを保ち、さらに新たなつながりを創り出していく。
- (3) 緊急事態宣言下の生活であっても地域の中であらたな役割を担っていく。

- ### 3 主催
- (公財) 長野県長寿社会開発センター佐久地区賛助会
(公財) 長野県長寿社会開発センター佐久支部

4 実施期間

令和2年4月27日(月)～5月18日(月)

※状況やニーズの動向を把握しながら期間の延長を検討します。

5 実施方法

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対策を行い、作業は自宅で行います。
(複数で集まって作業しないでください。)
- (2) 清潔な生地を使用し作業前に手洗いを行ってください。
- (3) 出来上がったマスクは事務局に送付または御持参ください。
- (4) 事務局からマスクを必要としている団体、組織宛に送付します。

- ### 6 送付先
- 佐久地域の介護施設、児童館等を予定しています。

7 その他

- (1) 作成する際に必要な情報(型紙等)は事務局からお知らせします。
- (2) 必要になる材料はボランティアで行います。
- (3) 近所の方にも、この取組をお知らせください。
- (4) マスクを必要としている団体等の情報をお知らせください。
- (5) 緊急事態宣言下で生活を楽しくする工夫をお知らせください。
- (6) 参加して下さる皆さん自身の状況、気づき、感想をお寄せください。
- (7) 楽しく過ごす工夫や感想、気づきは全体で共有する予定です。